

## 令和 7 年度 札幌市交通事業 予算の概要

<b>軌道整備事業会計</b>		
1	予算総括表	1 頁
2	予算総括表 [上下合算] (参考)	2 頁
3	これまでの傾向	3 頁
<b>高速電車事業会計</b>		
1	予算総括表	4 頁
2	これまでの傾向	5 頁
	<b>令和 7 年度予算の主要事業</b>	6 頁

# 1 予算総括表 (税込)

## 路面電車

(軌道整備事業会計)

(単位：千円)

区分	収 入			支 出			収 支 差 引				
	項 目	7年度予算(A)	6年度予算(B)	差引増減(A)-(B)	項 目	7年度予算(C)	6年度予算(D)	差引増減(C)-(D)	7年度予算(A)-(C)=(E)	6年度予算(B)-(D)=(F)	差引増減(E)-(F)
当年度収入及び支出	営業収益	992,000	879,000	113,000	営業費用	1,749,000	1,683,000	66,000	△ 757,000	△ 804,000	47,000
	施設使用料収入	989,000	876,000	113,000	人件費	100,000	133,000	△ 33,000			
	その他の他	3,000	3,000	0	経費	727,000	673,000	54,000			
					減価償却費	922,000	877,000	45,000			
	営業外収益	768,000	763,000	5,000	営業外費用	64,000	37,000	27,000	704,000	726,000	△ 22,000
	長期前受金戻入	669,000	647,000	22,000							
	その他の他	99,000	116,000	△ 17,000							
					予備費	5,000	5,000	0	△ 5,000	△ 5,000	0
	小計	1,760,000	1,642,000	118,000	小計	1,818,000	1,725,000	93,000	△ 58,000	△ 83,000	25,000
	特別利益	12,000	6,000	6,000	特別損失	0	0	0	12,000	6,000	6,000
	計	① 1,772,000	1,648,000	124,000	計	② 1,818,000	1,725,000	93,000	△ ③ 46,000	△ 77,000	31,000
資本的収入及び支出	企業債	329,000	700,000	△ 371,000	建設改良費	1,677,000	2,475,081	△ 798,081	収支差引(税抜) = 当年度純損失		
	負担金	1,337,000	1,734,230	△ 397,230	企業債償還金	290,000	237,000	53,000	④ △ 75,000	△ 138,000	63,000
					他会計借入金償還金	73,000	76,000	△ 3,000			
					予備費	10,000	10,000	0			
	計	⑤ 1,666,000	2,434,230	△ 768,230	計	⑥ 2,050,000	2,798,081	△ 748,081	△ ⑦ 384,000	△ 363,851	△ 20,149
当年度分損益勘定留保資金等	353,000	377,000	△ 24,000					353,000	377,000	△ 24,000	
合計	3,791,000	4,459,230	△ 668,230	合計	3,868,000	4,523,081	△ 655,081	△ 77,000	△ 63,851	△ 13,149	
過年度分内部留保資金	563,901	627,752	△ 63,851					563,901	627,752	△ 63,851	
総計	4,354,901	5,086,982	△ 732,081	総計	3,868,000	4,523,081	△ 655,081	⑧ 486,901	563,901	△ 77,000	

(単位：千円)

長期借入金残高	⑨ 466,000	539,000	△ 73,000
---------	-----------	---------	----------

※ 6年度予算は現計予算(5決算置換・繰越・補正を含む)である。

※ 7年度予算の当年度分損益勘定留保資金等は減価償却費922,000千円と固定資産除却費109,000千円、長期前受金戻入△669,000千円、長期借入金流動負債計上額等3,000千円、引当金計上及び取崩額等の資金調整額△12,000千円を加えたものである。

## 2 予算総括表 [上下合算] (参考)

### ㊦ 軌道整備事業

※交通局

項 目		(単位：千円)	
		7年度	予 算
経常収入	営業収入	施設使用料収入	989,000
		その他	3,000
		計	992,000
	営業支出	人件費	100,000
		経費	727,000
		維持管理費	541,658
		技術継承等負担金	40,336
		その他	145,006
	営業外収入	減価償却費	922,000
		計	1,749,000
	営業外支出	収入	768,000
		支出	64,000
	予備費		5,000
	差引		△ 58,000
特別利益		12,000	
特別損失		0	
収益的収支差引		△ 46,000	
資本的収入	収入	企業債	329,000
		負債担金	1,337,000
		計	1,666,000
	支出	建設改良費	1,677,000
		企業債償還金	290,000
		他会計借入金償還金	73,000
		予備費	10,000
	計		2,050,000
	資本的収支差引		△ 384,000
	当年度分損益勘定留保資金等		353,000
過年度分内部留保資金		563,901	
合計		486,901	

(単位：千円)

長期借入金残高	466,000
---------	---------

### ㊦ 軌道運送事業

※(一財)札幌市交通事業振興公社

項 目		(単位：千円)	
		7年度	予 算
経常収入	営業収入	乗車料収入	1,860,000
		広告料収入	64,322
		計	1,924,322
	営業支出	人件費	649,922
		経費	782,264
		施設使用料	989,000
		計	2,421,186
		維持管理費	541,658
	営業外収入	技術継承等負担金	40,336
		その他	21,209
	営業外支出	収入	603,203
		支出	63,718
	予備費		0
	差引		42,621
管理費		0	
費用配賦分		40,586	
諸税		0	
収益的収支差引		2,035	
過年度分内部留保資金		△ 111,642	
合計		△ 109,607	

### ㊦ 軌道運送事業 + ㊦ 軌道整備事業

項 目		(単位：千円)			
		6年度 現計予算(A)	7年度 当初予算(B)	差引増減 (B)-(A)	
経常収入	営業収入	乗車料収入	1,627,000	1,860,000	233,000
		広告料収入	71,635	64,322	△ 7,313
		その他	3,000	3,000	0
	営業支出	人件費	1,701,635	1,927,322	225,687
		経費	704,782	749,922	45,140
		施設使用料	890,697	927,270	36,573
		減価償却費	877,000	922,000	45,000
		計	2,472,479	2,599,192	126,713
	営業外収入	収入	779,306	789,209	9,903
		支出	89,270	127,718	38,448
	予備費		5,000	5,000	0
	特別利益		6,000	12,000	6,000
	特別損失		0	0	0
	管理費	収益配賦分	0	0	0
費用配賦分		34,387	40,586	6,199	
諸税		0	0	0	
収益的収入		2,486,941	① 2,728,531	241,590	
収益的支出		2,601,136	② 2,772,496	171,360	
収益的収支差引		△ 114,195	③ △ 43,965	70,230	
資本的収入	収入	企業債	700,000	329,000	△ 371,000
		負債担金	1,734,230	1,337,000	△ 397,230
		計	2,434,230	1,666,000	△ 768,230
	支出	建設改良費	2,475,081	1,677,000	△ 798,081
		企業債償還金	237,000	290,000	53,000
		他会計借入金償還金	76,000	73,000	△ 3,000
予備費		10,000	10,000	0	
計		2,798,081	2,050,000	△ 748,081	
資本的収支差引		△ 363,851	△ 384,000	△ 20,149	
当年度分損益勘定留保資金等		377,000	353,000	△ 24,000	
過年度分内部留保資金		554,918	453,872	△ 101,046	
合計		453,872	④ 378,907	△ 74,965	

※施設使用料、維持管理費及び技術継承等負担金は、相殺している。  
※6年度予算は現計予算(5年決算置換・繰越・補正を含む)である。

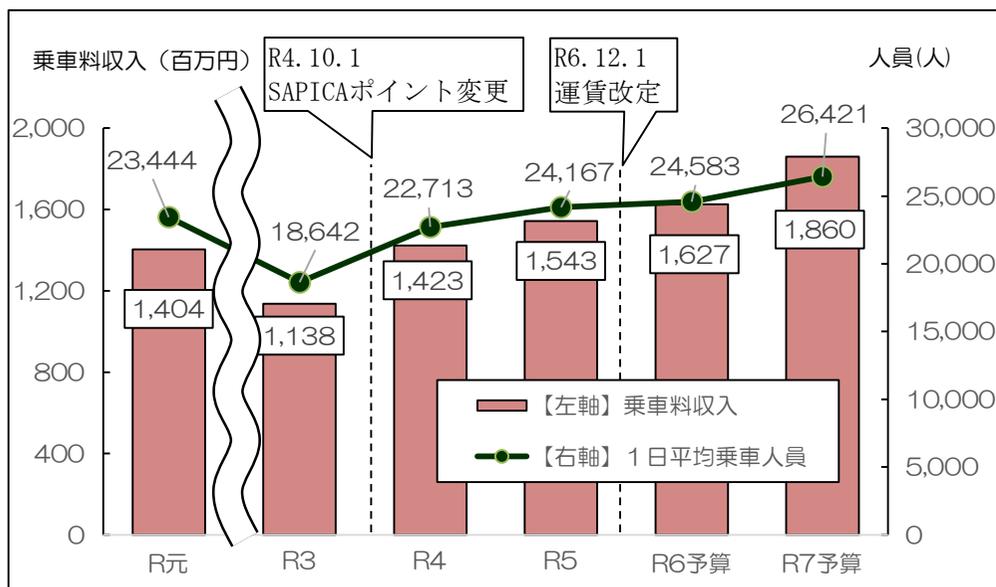
(単位：千円)

長期借入金残高	539,000	466,000	△ 73,000
---------	---------	---------	----------

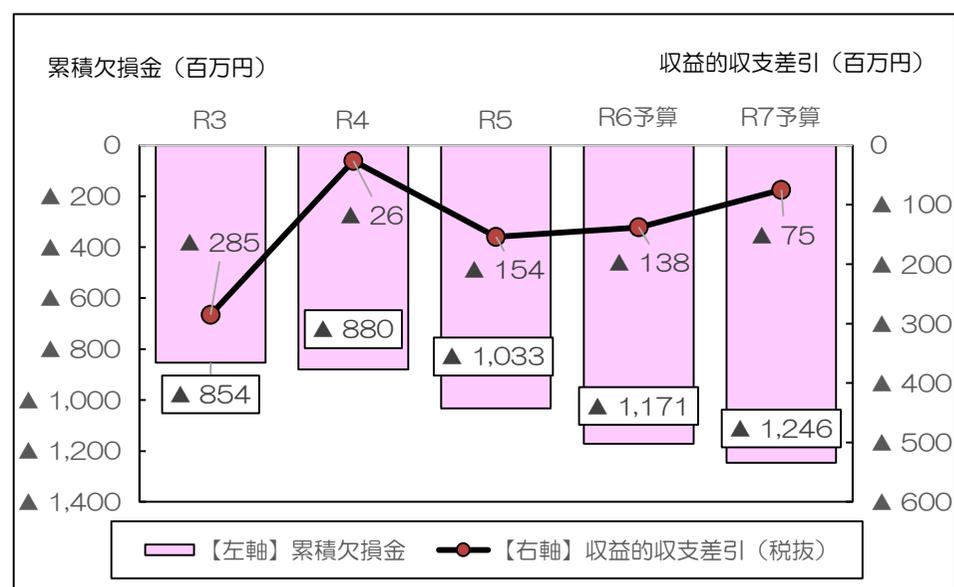
### 3 これまでの傾向

### 路面電車

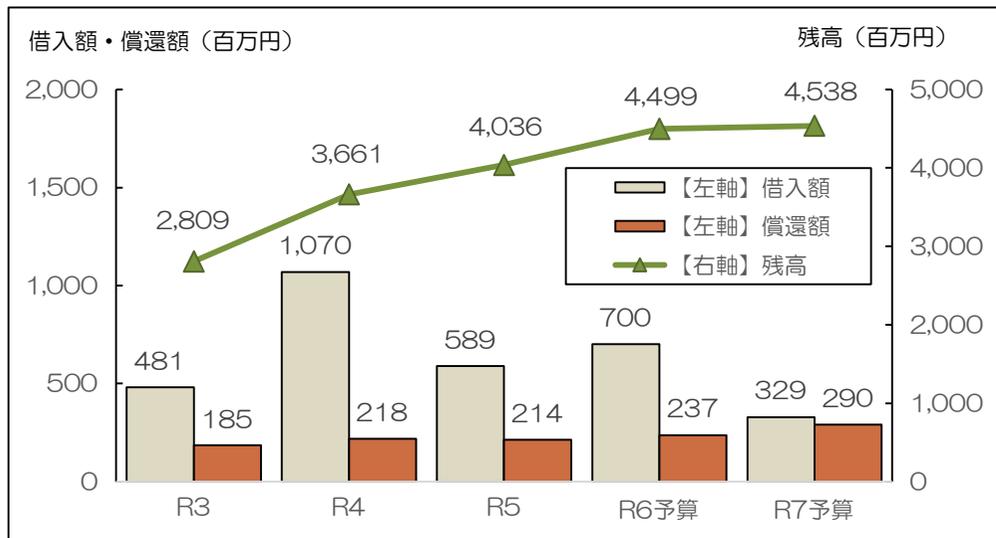
■ (参考) 1日平均乗車人員及び年間乗車料収入(税込)



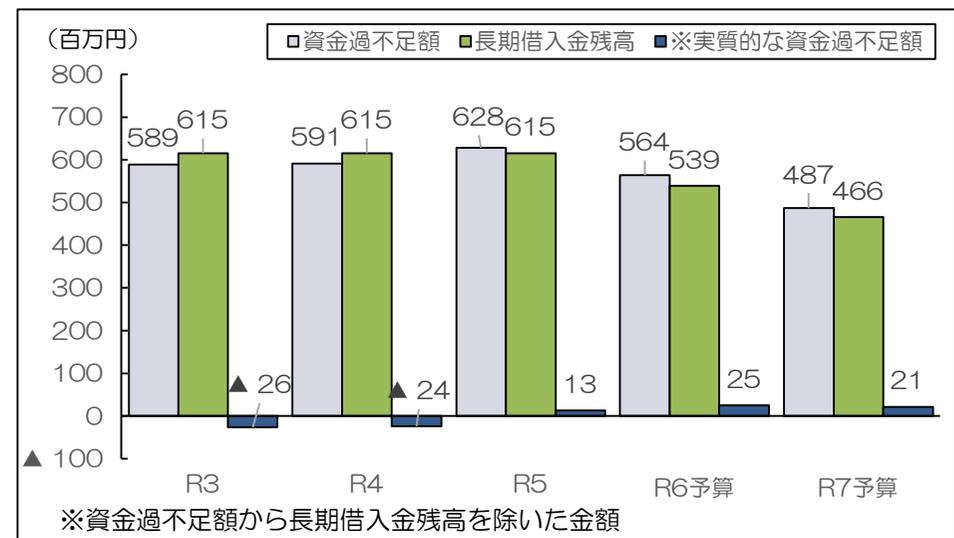
■ 累積欠損金及び収益的収支



■ 企業債 (借入額・償還額・残高)



■ 資金の状況



1 予算総括表 (税込)

地下鉄

(高速電車事業会計)

(単位：千円)

区分	収 入				支 出				収 支 差 引			
	項 目	7年度予算(A)	6年度予算(B)	差引増減(A)-(B)	項 目	7年度予算(C)	6年度予算(D)	差引増減(C)-(D)	7年度予算 (A)-(C)=(E)	6年度予算 (B)-(D)=(F)	差引増減(E)-(F)	
当 年 度 及 び 支 出	収 入	営 業 収 益	46,504,000	45,270,000	1,234,000	営 業 費 用	40,444,000	40,059,000	385,000	6,060,000	5,211,000	849,000
		乗 車 料 収 入	43,605,000	42,354,000	1,251,000	人 件 費	4,848,000	4,800,000	48,000			
		広 告 料 収 入	1,168,000	1,155,000	13,000	経 費	20,572,000	19,907,000	665,000			
		そ の 他	1,731,000	1,761,000	△ 30,000	減 価 償 却 費	15,024,000	15,352,000	△ 328,000			
	入 収	営 業 外 収 益	5,372,000	5,570,000	△ 198,000	営 業 外 費 用	3,392,000	3,623,000	△ 231,000	1,980,000	1,947,000	33,000
		長 期 前 受 金 戻 入	3,566,000	3,613,000	△ 47,000							
		そ の 他	1,806,000	1,957,000	△ 151,000							
	支 出					予 備 費	40,000	40,000	0	△ 40,000	△ 40,000	0
		小 計	51,876,000	50,840,000	1,036,000	小 計	43,876,000	43,722,000	154,000	8,000,000	7,118,000	882,000
	入 出	特 別 利 益	0	0	0	特 別 損 失	8,000	18,000	△ 10,000	△ 8,000	△ 18,000	10,000
計		① 51,876,000	50,840,000	1,036,000	計	② 43,884,000	43,740,000	144,000	③ 7,992,000	7,100,000	892,000	
及 び 支 出	資 本 的 収 入 及 び 支 出	企 業 債	16,578,000	13,994,000	2,584,000	建 設 改 良 費	21,896,000	20,852,845	1,043,155	収支差引(税抜)=当年度純利益		
		出 資 金	2,668,000	2,761,000	△ 93,000	企 業 債 償 還 金	20,573,000	16,943,000	3,630,000	④ 6,195,000	5,688,000	507,000
		国 庫 補 助 金	1,160,666	1,769,396	△ 608,730	予 備 費	20,000	20,000	0			
		他 会 計 補 助 金	1,450,334	2,264,002	△ 813,668							
		負 担 金	0	292,158	△ 292,158							
	計	⑤ 21,857,000	21,080,556	776,444	計	⑥ 42,489,000	37,815,845	4,673,155	⑦ 20,632,000	△ 16,735,289	△ 3,896,711	
過 年 度 分 内 部 留 保 資 金	当 年 度 分 損 益 勘 定 留 保 資 金 等	11,863,000	11,677,131	185,869					11,863,000	11,677,131	185,869	
	合 計	85,596,000	83,597,687	1,998,313	合 計	86,373,000	81,555,845	4,817,155	△ 777,000	2,041,842	△ 2,818,842	
過 年 度 分 内 部 留 保 資 金		5,548,735	3,506,893	2,041,842					5,548,735	3,506,893	2,041,842	
総 計		⑧ 91,144,735	87,104,580	4,040,155	総 計	86,373,000	81,555,845	4,817,155	⑧ 4,771,735	5,548,735	△ 777,000	

※ 6年度予算は現計予算(5決算置換・繰越・補正を含む)である。

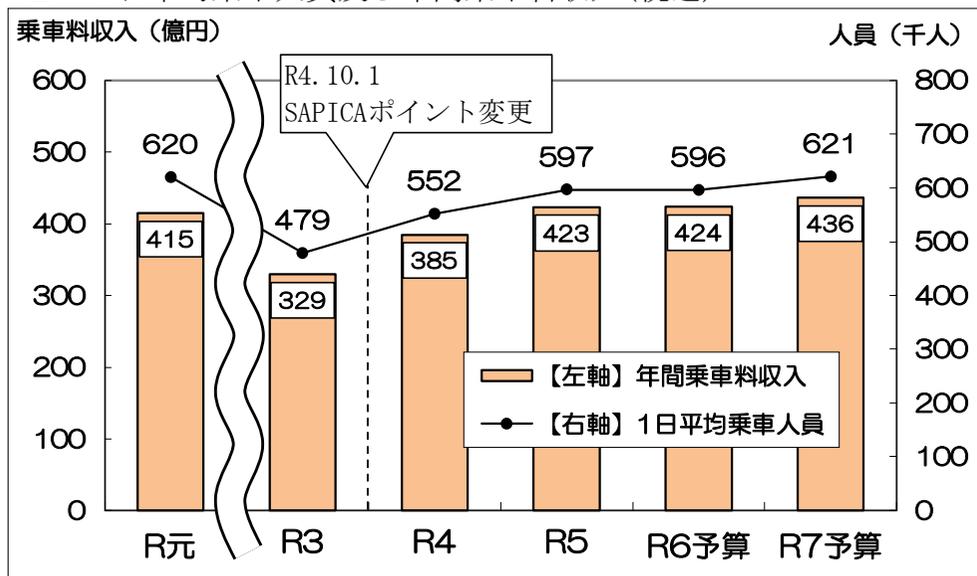
※ 7年度予算の当年度損益勘定留保資金等は、減価償却費15,024,000千円、固定資産除却費406,000千円、長期前受金戻入△3,566,000千円、引当金計上額及び取崩額等の資金調整額△1,000千円を加えたものである。

※ 7年度予算の地方財政法上の資金不足額は、総計4,771,735千円から特別減収対策企業債残高17,930,000千円を差し引いた額13,158,265千円である。

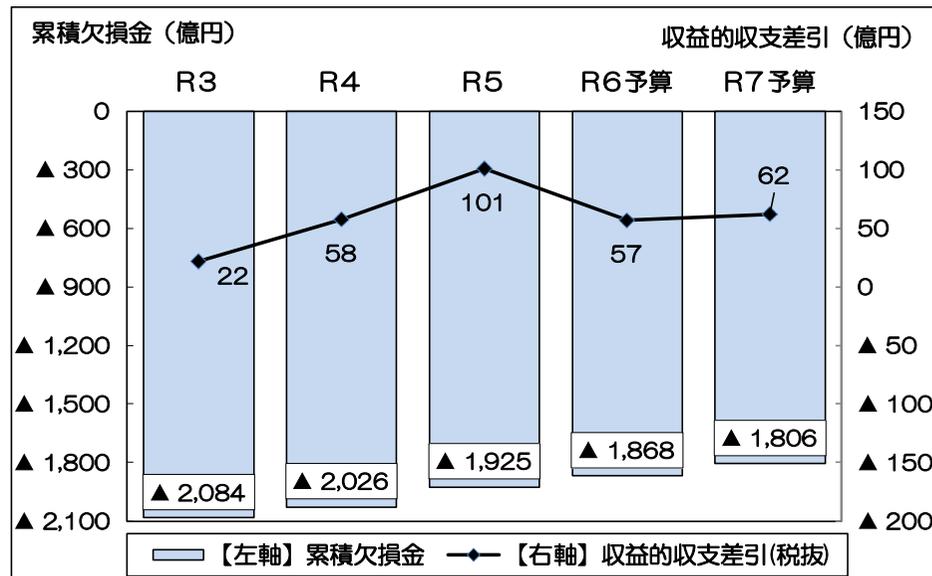
## 2 これまでの傾向

## 地下鉄

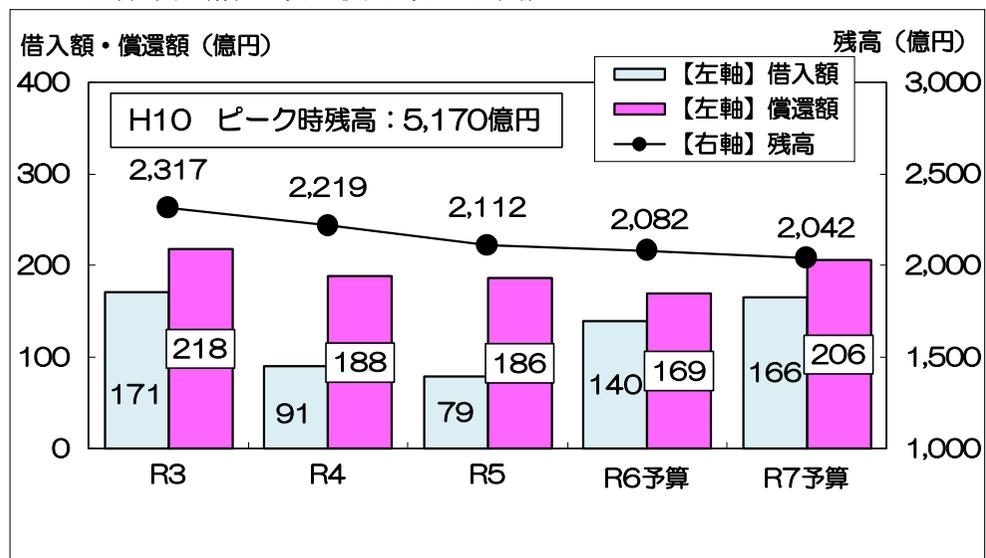
■ 1日平均乗車人員及び年間乗車料収入(税込)



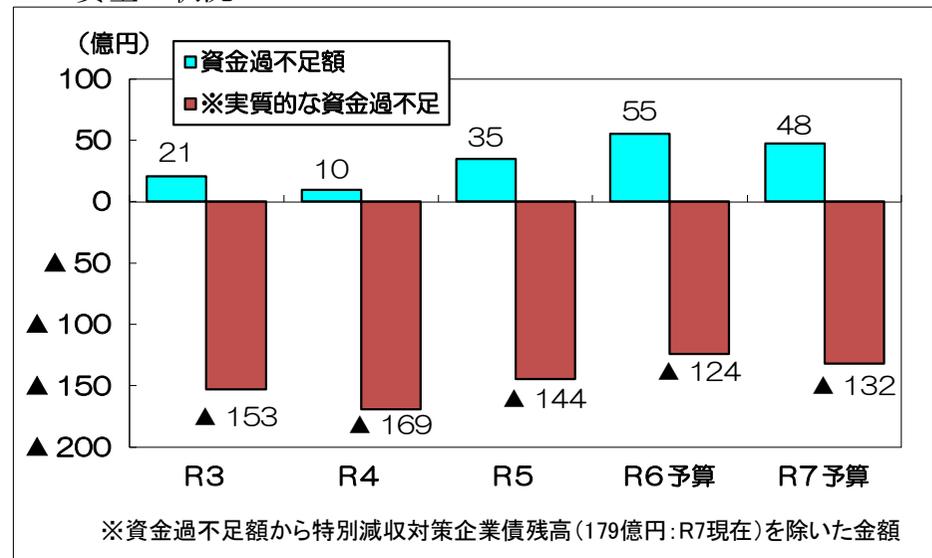
■ 累積欠損金及び収益的収支



■ 企業債(借入額・償還額・残高)



■ 資金の状況



<老朽化対策>

R7予算総額 22,188百万円 (建設改良費: 17,388百万円 経費: 約4,800百万円)

●【新規】駅防煙垂れ壁改修工事: R7予算280百万円

・防煙垂れ壁の落下事故をうけ、緊急対応した南北線さっぽろ駅を除き、駅ホームに設置されている防煙垂れ壁を改修する。

【工事計画】令和7～8年度: 北24条駅 (実施設計、工事)



●【新規】駅施設建物総点検業務: R7予算20百万円

●【新規】駅リフレッシュ工事: R7予算39百万円

・老朽化対策として、一時凍結事業を再開する。

【工事計画】

令和7年度: 実施設計 (北18条駅)

令和8年度～: 工事 (北18条駅)

実施設計 (北12条駅)



※北18条駅



※すすきの駅(リフレッシュ後)

●【バ】特別清掃: R7予算13百万円 令和7年度実施予定: 7駅

●本局庁舎ほか大規模改修工事: R7予算130百万円 (～R10) (※現在の想定事業費85億円)



●南車両基地改築ほか工事 (耐震改修等): R7予算4,029百万円 (～R15※総事業費375億円)



●南北線シェルター耐震改修工事: R7予算825百万円 (～R20※総事業費320億円)



<新設・機能向上等>

●さっぽろ駅ホーム増設: R7予算2,882百万円 (～R10※総事業費110億円)



<バリアフリー化>

●【バ】段差隙間縮小に向けた駅ホーム改良工事: R7予算311百万円

【改修計画】

令和6年度: 4駅

令和7年度: 24駅

令和8年度: 21駅

(令和8年度で全駅完成予定)



●新型低床車両の導入 (路面電車): R7予算341百万円

【低床車両数】7年度末: 15両/36両



<安全対策>

●【バ】全線車両車内防犯カメラ設置: R7予算145百万円



※実際の設置状況

計画前倒し

【設置計画】

東豊線: 令和6～8年度 (R7: 11編成)

南北線: 令和7～9年度 (R7: 3編成)

東西線: 令和7～9年度 (R7: 6編成)

<サービスアップや新技術への対応>

●【新規】タッチ決済対応に係る改修 (路面電車): R7予算59百万円

●【新規】新たな乗車システム導入に向けた調査業務: R7予算20百万円

・QRコード乗車券の導入なども含む調査を行う

●【新規】駅業務支援AIの導入: R7予算5百万円



※運賃箱イメージ図 ※駅業務支援AI ※写真は熊本市交通局 設置状況

<人材確保に向けた取り組み>

●【バ】地下鉄駅業務等委託料: R7予算4,278百万円

・同業他社との人材獲得競争力向上のため、従事者給与水準を見直し。

●【新規】駅仮眠室個室化業務: R7予算171百万円

・個室化率29%⇒100%

●【新規】駅業務省力化推進調査検討業務: R7予算22百万円

●(再掲) 駅業務支援AIの導入: R7予算5百万円

<環境負荷軽減への取り組み>

●【バ】CO2フリー電力

・札幌市内の清掃工場にて発電する電力の余剰電力を地下鉄の動力として活用する。

【導入率】 令和6年度: 約70%

令和7年度: 100% (見込)

